

2014年10月～2015年3月

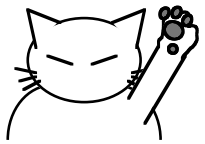
NPO法人・岡まさはる記念長崎平和資料館

☆ 連続公開市民講座 ☆

もう一度
学ぼう！

「日本の近現代史」第5期

最後の第5期！



◎なるほど納得と思うことうけあい！

◎月変わりで多彩なレポーターが登場！

◎「目からウロコ」の刺激に満ちた話！



10月11日(土)
14時～

担当：高實康稔

第1回・近代日本論と歴史認識

アジア諸外国との歴史認識のズレを概観し、その原因や克服するための示唆を、著名な近代日本論のなかに探してみたい。



11月8日(土)
14時～

担当：木永勝也

第2回・改めて考える～教科書問題 検定と採択

2015年は中学校の教科書の採択年。歴史・公民を対象とした近年の検定の状況、沖縄での権力的介入事例を見ながら、教科書採択をめぐるいくつかの問題を、今日状況の中で考えてみたい。



12月13日(土)
14時～

担当：葛西よう子

第3回・靖国神社

東京招魂社が明治12年に「靖国神社」とかわった。天皇のために戦場で死ねば神になれると国民に教える仕組みが「靖国神社」であった。今は？検証してみよう。



1月10日(土)
14時～

担当：門 更月

第4回・ヨーロッパ連合EUから学ぶもの ～ドイツの戦後補償をふまえて～

第二次世界大戦後平和を目的にヨーロッパで成立したEUのような地域統合が東アジアでできないものか。EU成立に果たしたドイツの戦後補償をふまえてこれからの日本のありようを考えたい。



2月14日(土)
14時～

担当：国武雅子

第5回・「日本国憲法」の成立

日本国憲法はどのようにして生まれたのか。人々はそれをどう受け止めたのか。憲法の理念とそれを護り続けてきた人々の思いについて考えてみたい。



3月14日(土)
14時～

担当：新海智広

第6回・領土問題考 ～「尖閣」「竹島」と私たち～

国家間に激しい緊張と対立をよびさます領土問題の本質はどこにあるのか。歴史的経緯を確認しつつ、論点を整理してみたい。

毎回、参加者相互の意見交換を予定しています。

参加費（資料代）：各回300円 ※通し券（1200円）もあります。